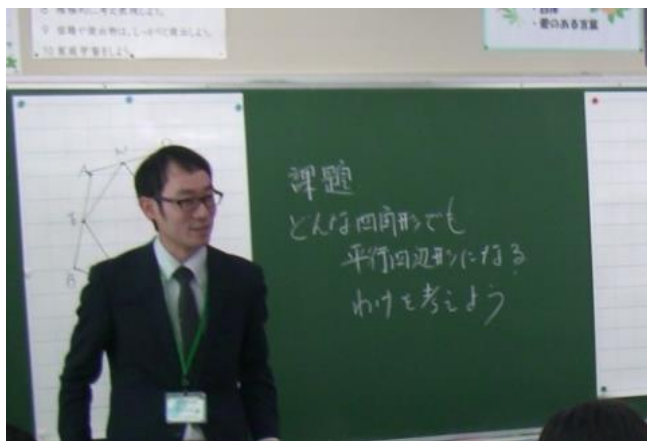


平成28年度 授業エキスパートを目指す授業研究会 平成28年12月2日(金)

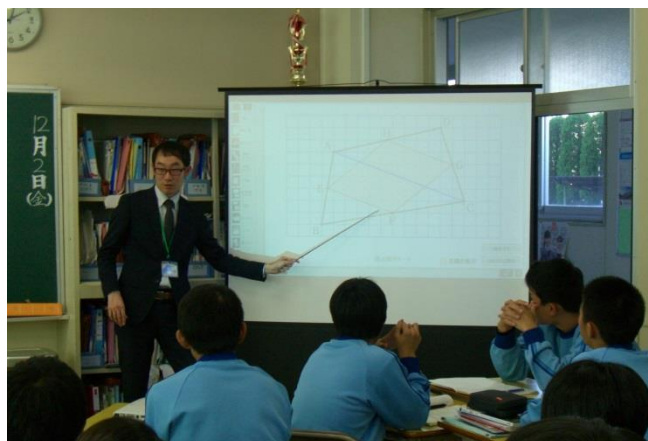
# 八潮市立大原中学校

数 学

単元名 相似な図形「中点連結定理」 第3学年



【本時の目標を知り、学習の見通しをもつ】



【ICTを活用し、生徒の学習意欲を喚起】

## 参会者アンケートから

研究会のあり方・全体的な感想

○ICTを活用することで、生徒の意欲を引き出すことができていました。自校には、タブレットはありませんが、本日の授業を参考にして、視覚的な工夫を図っていきたいです。

○タブレットを活用して生徒が意欲的に取り組む姿を見て、とても参考になりました。実際に、タッチパネルで四角形を変形させて、すべての辺の中点を結んでできる四角形が、平行四辺形になることを実感することで、その後の証明に繋げることができていたと思います。

○デジタル教科書やICTはもちろんのこと、ノート指導の仕方やグループ活動を取り入れるなど、多岐にわたる授業を行ってくださったので、非常によい勉強になりました。

○問題から生徒の疑問、驚き、不思議さを感じさせ、主体的に問題解決をできるようにしていた点が参考になりました。また、グループ学習で対話的な学びができていた点も参考になりました。

タブレットを利用したグループ学習の様子



○ICT の活用法、ノート指導の仕方、グループ活動などとても参考になりました。

○タブレットを活用すると、対角線をひいて考えるときなど何度もひき直しができるので、生徒の意欲を高めることに繋がると思いました。自校に、タブレットがないことが残念です。

○ICT の活用の方法を学ぶことができ嬉しいが、機材のない自校では不可能です。しかし、指示の出し方など指導の仕方の面で、大変参考になりました。また、生徒のノートの綺麗さに驚きました。日々の指導の成果なのだと思います。

○ICT を使うと、どのような授業が展開できるのかがわかりました。ICT の導入には、いろいろな課題がありますが、その一端を見ることができました。

○これからのデジタルを中心とした社会に対応できる子供たちを育成していくためには、本時のように積極的にICT を活用すべきだと感じました。それと同時に、アナログの大切さも維持していきたいです。

○研究協議では、グループの先生方の視点が多様で、よい協議ができました。こういう場でしかできないことなので、とても勉強になりました。また、指導者の指導内容も大変参考になり、明日からの授業に活かしていきます。

○グループ協議で、自分にはなかった視点が増え、理解を深めることができました。

○グループ協議で、いろいろな意見や考え方、工夫の仕方を聞き、自分の授業でも実践してみたいという意欲が高まりました。ICT を活用することの利点だけでなく、気を付けるポイントも確認できたので、明日の授業から活かしたいです。

○「わかる」だけではなく、「考えを使える」ことが大切だと改めて知ることができました。また、主体的、対話的で深い学びを実際の授業の中で、どのように仕組んでいくかを具体的に考えることができました。また、見通しと振り返りの重要性を再確認することができました。

○研究協議では、今後の授業に役立つ情報であらわれていました。今後も、このような研究会に積極的に参加したいです。

### ICTを活用した生徒の発表



### ワークショップ型の研究協議



### 授業分析表

	授業分析表	八潮市立大原中学校	教科(数学)	(3) 年
ポイント1: 課題設定 「見、思、試、感、悟」の学習過程を重視する。	ポイント2: ICTの活用 デジタルツール(GeoGebra)の活用が、図形の問題をわかりやすくしている。	ポイント3: グループ活動 グループ活動を通じて、課題解決に貢献している。		
授業の特色・強み				
授業の課題・改善点				
授業の学びの成果				

ICTの活用が、授業の質を向上させている。また、生徒の意欲を高めることに繋がっている。ICTの活用が、授業の質を向上させている。また、生徒の意欲を高めることに繋がっている。